

平成 28 年度 第 3 回学校評議員会

1. 日 時 平成 29 年 2 月 16 日 (木)
2. 会 場 本校応接室
3. 出席者 (学校評議員) 土屋 尚子、中村 真男、高橋 正則、1 名欠席
(学校側) 校長、副校長、教頭、事務長、教務課 (伊熊) 進路課 (山本) 生徒 (丹生)、総務課長、総務課員 (記録)

I 「袋商ショップ」株主総会 9:00~10:05

II 学校評議員会 10:15~11:05

1 校長あいさつ

2 教育活動の概要説明

(1) 教育活動の概要説明

ア 進路状況

就 職：内定者数 87 名 進 学：88 名 (大学 22、短大 13、専門学校 53)

※就職、進学ともに満足のいく進路決定ができたと思われる。

※商業系の資格を生かせる職種への内定は少ないが、企業側は特に将来の工場長という経営面からみた採用を考えているようである。

イ 部活動

全国大会出場：陸上競技、女子バレー、水泳 (競泳)、吹奏楽部、珠算部、速記

東海大会出場：水泳 (水球・競泳)、女子卓球、日本語ワープロ

それ以外の部活動も着実に力をつけ地区レベルでは活躍をしている。

今年は、「初」「～ぶり」という言葉が多かった。

ウ 新聞掲載記事：袋商ショップ、部活動施設訪問、生徒の提言等

エ 学校生活アンケート (学習面及び生活面について質問事項を一新)

・改善の要望等も多いので、対応できることはやっていきたいと考えている。

3 学校評価

《学校関係者》8 項目の重点目標自己評価→A：5 項目、B：2 項目、C：1 項目

《評議員》提言・助言

(袋商ショップ) 「A」評価でいいのではないか。

・生徒も生き生きと接客や運営に励んでいた。入学式と卒業式の生徒の姿勢の大きな違いが物語っていると思う。

・社員が役割分担しており、臨機応変な対応が見られた。

(家庭学習の定着)

・より明確な目標を持つことで変化するのではないか。

(その他)

・保護者からの要望等も多いが、学校が一枚岩になって生徒と接していくことを継続して欲しい。

・今後も、地域において若い力を貸して欲しい。

4 その他

・3 年以内の離職率が全国に比べて低いことも PR ポイントにしていきたい。

・保護者からの要望等については、PTA 総会等の場で答えていきたい。